



学校教育目標 かしこく たくましく 心豊かな 児童の育成
 目指す児童像 瞳・笑顔・汗・会話 きらきら輝く 鈴谷の子

平成29年6月30日号
 家庭数配付

鈴谷小だより

平成29年度 第4号

さいたま市立鈴谷小学校 ☎852-5675

鈴谷小Webページアドレス <http://suzuya-e.saitama-city.ed.jp/>

「小さな親切」でいじめをなくそう

校長 神座 達也

出張に出かける折に校庭の外側を通ると、ある子は池の中を、またある子は花壇周りの草地をじーっと見つめて、虫やカエルを探していました。学年園の所では、育てている作物の所の雑草を丁寧に抜く子がいました。サッカーを楽しんでいる子たちの中には、「校長先生、どこ行くのー？」と質問をし、出張先を言うと「行ってらっしゃーい。」と声をかけてくれる子もいました。昼休みの子どもたちは、様々に楽しんでいきます。

大宮駅での乗り換え時間が短く、私は、急ぎ気味に階段を下りていきました。その途中で、大型のスーツケースを持った小柄な男性が、休み休み一生懸命降りていました。私が通り過ぎた後に「私が持ちます。」という声が出て、振り返ると、女子高校生がスーツケースを引き受けて、持って降りてあげていました。その生徒も小柄であったので、それこそ全身を使ってといった様子で、でも力強く抱えて降りました。私は、この生徒の躊躇なくさり気ない様と、言葉少なに去って行く、ややはにかんだ様にとともに、自分の鈍感さと行動力の無さを恥ずかしいと思いました。

先月は、いじめ撲滅月間として、朝会でも「さいたま市子ども会議」の「いじめ撲滅！さいたま宣言」を基に話をしました。今年は「小さな親切」運動の実践校でもあり、そのことにも触れ「小さな親切でいじめをなくそう」ということを伝えました。6月23日（金）の音楽会では、例年高齢者福祉施設の方をお招きしていますが、今年度から高学年児童にエスコート役のボランティアを募り「小さな親切隊」として出迎えと見送りの案内をしてもらいました。来校された高齢者の方々の反応は、これまでの教職員対応とは劇的に異なり、子ども達が手を振って迎えると、入り口からすでに涙を流される方もありました。見送りの際にも、手をつなぎながらやってくる姿もあり、別れ際に6年生が「来年もまた来てくださいね。」と声をかける場面なども見られ、とても心温まる会となりました。翌日の公開音楽会では、767名もの多数のご参観をいただきありがとうございました。

さて、待望の夏休みまでいよいよ約ひと月となりました。今月は、学習や運動をはじめ、まとめと振り返りの大切な月です。併せて2学期に向け、「小さな親切でいじめをなくそう」を推進する月でもあります。校内でも、地道な親切や思いやりの行いを掘り起し、伝え合っています。ご家庭でも「親切・思いやり」について触れていただければ幸いです。

今月も引き続き、共に子どもを愛し、育み、鍛えるパートナーとして、ご支援ご協力をいただけるよう、教職員一同全力で努力します。どうぞよろしくお願いたします。

授業参観・懇談会

懇談会では、夏季休業中の過ごし方や宿題等への取組について話し合い、健全で有意義な夏休みを過ごすことができるよう話し合います。校内硬筆展の作品も提示しております。是非、ご出席ください。

7月4日（火）4・5・6年
 7月5日（水）1・2・3年・なかよし
 授業参観 13:45～14:30
 懇談会 14:55～15:45

転出入の情報について

- ◇転勤等で転出の予定がありましたら担任まで御連絡ください。
- ◇引っ越し等による転入生の情報がありましたら、担任を通じて教頭または教務主任まで連絡をお願いします。

6月の様子から

16日 防犯ボランティア連絡協議会

日頃、子ども達の登下校の安全を見守ってくださっている防犯ボランティアの皆さんやPTA役員さんが集まってくださいました。鈴谷小学校は、76名の防犯ボランティアの皆さんに見守っていただいています。



20日 後援会総会

平成28年度の活動報告と平成29年度の事業計画等について話し合いました。昨年度は、後援会費から全学級に20秒で体温が計れる体温計とテピカジェルを全学級に購入していただき、風邪などの積極的な予防に活用することができました。

今年度も子ども達のより充実した教育環境を整備することができるようご協力お願いいたします。

お知らせ

【平成29年度鈴谷小学校いじめ防止基本方針】

6月は、「いじめ撲滅月間」として、いじめの未然防止に向け、各クラスでスローガンを作成する等、多様な取組を行いました。本年度の鈴谷小学校いじめ防止基本方針は、ホームページに掲載しております。ご覧ください。

6月の安全点検より 異常箇所等はありませんでした。